

2022年 12月 11日 < 聖餐式 >

# 主 日 礼 拝

司 会 ②石井 秀人兄

奏 楽

祈 禱 ②村山けい子姉

賛 美 讃美歌121番 ~暗闇に光~

パウロの祈り①

聖書朗読 ルカによる福音書1章26~38節

特別賛美 WINGS

メッセージ 「不可能を可能とする神のみことば」

石井 潤 牧師

聖 餐 式 賛美「主イエスの十字架の血で」

献 金 聖歌229番 ~アメイジング・グレイス~

祝 禱

お知らせ [司会者]

賛 美 「叫べ、全地よ！」

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆  
《今週のお知らせ》

- ★本日の礼拝では聖餐の恵み—主の十字架とご復活—を心より感謝致します！
- ☆今週の祈り会：○早天祈祷会：明朝6時～。◎木曜祈祷会：①午前10時半、  
②夜7時半、（大和祈祷会映像）。○準備祈祷会：土曜夜8時～。
- ★今週木曜午後2時から、上田市大手の石井兄姉宅にて家庭集會が行われます。
- ☆来週の日曜礼拝も4回行います。〈司会：白川達男兄／祈り：石井秀人兄〉
- ★今年一年守られたことを感謝して、「年末感謝献金」をお捧げ致しましょう！

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [12/11-18]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	ホセア4-7	8-10	11-14	ヨエル1-3	アモス1-3	4-5	6-8	9,オバデヤ
新約	黙示録1	2:1-11	2:12-29	3:1-13	3:14-4	5	6	7-8
チェック	○○○○○	○○○○	○○○○○	○○○○	○○○○○	○○○	○○○ ○	○○○○

## 「不可能を可能とする神のみことば」

～常に変わらない主のみことばに寄りすがり続ける～

「わたしは神のみまえに立つガブリエルであって、この喜ばしい知らせをあなたに語り伝えるために、つかわされたものである。時が来れば成就するわたしの言葉を信じなかったから…」

「恵まれた女よ、おめでどう、主があなたと共におられます。…。恐れるな、マリヤよ、あなたは神から恵みをいただいているのです。…。神にはなんでもできないことはありません。」

そこでマリヤが言った。「わたしは主のはしためです。お言葉どおりこの身になりますように」。

ルカによる福音書1章19-20、28・30、37-38節

2000年前のクリスマスの直前、正確には赤ちゃんイエス様がお生まれになる前、マリヤが子を宿す時と、その6か月前にエリサベツにバプテスマのヨハネが宿る直前に夫ザカリヤに対して、天から、全知全能なる神様、天地万物を造られた父なる神様からメッセージを伝える天使長ガブリエルが遣わされました。この天使は神の御前にいつもいて、神様からお言葉が語られたら、それらを人々に伝えるために遣わされる存在でした。だから、その天使の言葉はそのまま神様ご自身の言葉でもありました。

旧約聖書のダニエル書でも、ダニエルに対してガブリエルが神の言葉を伝えるためにやってきました。ガブリエルが遣わされることはめったになかったようです。本当に特別な事であり、特別なメッセージが彼を通して伝えられました。①その言葉は時が来れば必ず成就する。②主はマリヤと共におられるように私たちと共におられること。③神様には何でもできないことはないこと。そんなメッセージをこのクリスマスの直前に伝えられたのです。

そして、それらのメッセージに対して私たちがすべきことは、マリヤのように、その神様のみことばを受け入れ、信じることです。もし、信じないと、ザカリヤのように、言葉が自由にならなくなってしまう。それは、神の權威の中を歩むようにという意味でもあります。神様に対してたてついてはいけな、従わなければならないということ。そのことができるまで、私たちは訓練を受けるということでもあります。ただ、黙して信じて待つ必要があります。

「神の言(ことば)は生きていて、力があり、もろ刃のつるぎよりも鋭くて、精神と靈魂と、関節と骨髄とを切り離すまでに刺しとおして、心の思いと志とを見分けることができる(ヘブル4章12節)。」ですから、私たちは何があっても主の御言葉に従順していく必要があるのです。

主がこの時代に私たちを遣わしておられます。それは、私たちがクリスチャンとしてこの時代に、周りの世界にどのように主の光を放つかということが問われています。そのために必要なことは常に、主の御言葉を握り、そのみ言葉に従順すること。それぞれに与えられている使命があります。その中で、主にあって信仰に堅く立ち、主のご愛を表していくことです。周りでもんなことが起っていたとしても、常に変わらない主のあわれみに寄りすがり続けていくのです。